



WEEKLY NEWS

超我の奉仕

和歌山東南ロータリークラブ第2640地区 2005～2006

例会日 水曜日 (第1・第2夜間)
夜間・PM・18:30

国際ロータリーRI会長カールヘルム・ステンハマー
国際ロータリー第2640地区ガバナー：平尾 寧章

例会日 水曜日 (第1・第2夜間)
昼間・PM・12:30

和歌山東南ロータリー会長 山口幸也
副会長 郷間博敏

例会場 華月殿 和歌山市屋形町2-10
〒640-8227

幹事 和田達男
副幹事 郷間博敏
会計 楠本整二
副会計 駒阪純章

事務局 和歌山市汀町26 経済センター7F
TEL073-423-3666
FAX073-423-7200

会場監督 駒阪純章
副会場監督 西田善昭 土屋一博
直前会長 中村美之
クラブ会報委員長 中村美之

http://www3.cypress.ne.jp/tonnan-rotary.html
E-mail a-rotary@coral.cypress.ne.jp

副委員長 鯨 拓也 片畑宏造
委員 井畑順三
津川善昭

週報
25号

通算第1708

本日の例会	1月25日(水)「華月殿」12:30	次回の例会	2月1日(水)18:30『華月殿』
行事	外部卓話 プログラム委員会「潜在脳の活性化」④ 吉本元紀様	行事	クラブフォーラム 各委員会 広報・雑誌/国際奉仕/青少年交換/101
ロータリーソング	それこそロータリー		

先週例会報告 来訪者紹介・ゲスト 元(2001～2003)米山奨学生 鳥仁高娃(オルンゴワ)様 SAA駒阪純章
中国内蒙古体育学院：劉亜峰(リュウヤホウ)様
中国内蒙古体育学院：ガルト様

会長報告
郷間副会長



郷間副会長の挨拶特に報告はありませんでした。



初めての会長代理の点鐘・緊張の一瞬・郷間副会長

幹事報告
和田幹事



幹事報告 (平成18年1月18日)
○稲葉会員が年末に体調を崩され、先週入院中とお聞きし、クラブより会長・幹事・副会長の3人でお見舞いに行ってきました。病名は十二指腸潰瘍で、手術の必要はなく薬にて治療されたようです。経過の方は順調で今週にも退院できるとのことです。
○本日、定例理事会を開催致します。理事・役員の皆様は例会終了後お残り下さい。尚、麦の郷の件についても検討致しますので、広報・雑誌の西田委員長、35周年の八塚副委員長もよろしくお願い致します。

ニコニコ箱

和歌山南RC、岡崎正三様・17年12月24日の忘年会に大変お世話になりました。心ばかりのニコニコです。
神谷君・今日、オルンゴワさんや内モンゴル体育専門学校の先生方がお世話になります。
配偶者お誕生日御祝い・中板君、早田君。
ご結婚記念日御祝い・西田君。

米山記念奨学金

市川君・鳥仁高娃様、ようこそ!!
津川君・鳥仁高娃さん初めまして、米山委員長の津川です。よろしく!!

ロータリー財団

郷間君・初めて点鐘させていただきました。
駒阪君・頼りないSAAで半年たちました。申し訳ございません。後、半期我慢の程よろしくお願い致します。

	本日	累計
ニコニコ箱	22,000	1,150,186
ロータリー財団	8,000	186,200
米山奨学金	15,000	787,000
東南育英会	0	46,000
35周年委員会	0	283,000
合計	45,000	2,452,386

出席者報告 奥村智子委員長
◆会員総数36名 免除会員3名・名誉会員1名
1月18日(水) 17名 51.52%

～明るい例会楽しい雰囲気作り～
◆12月24日(水) 27名 メークアップ出席81.82%

「書き損じはがきの回収およびポケットコイン寄付のお願い」笹島地区社会奉仕委員長
 本年度は、「アフガニスタン復興のためのインフォーマル教育普及」を支援しております。
 近年は、インターネットやFAX等の普及により はがきを書く機会が減ってまいりましたが、年賀状を書くこの季節が、一番のチャンスと思われます。つきましては、上記活動の意義をご理解いただき、改めて各クラブの例会にて書き損じはがきの回収にご協力をお願いして下さい。併せて、ポケットコインのご寄付も是非よろしくお願ひ申し上げます。世界中の人々の識字率向上にご協力を
 お願ひ致します。

表彰

ロータリー財団
 ポール・ハリス・フェロー
 早田充宏会員



元(2001~2003)米山奨学生
 鳥仁高娃(オルンゴワ)様



元(2001~2003)米山奨学生 鳥仁高娃(オルンゴワ)様
 中国内蒙古体育学院：劉亜峰(リュウヤホウ)様
 中国内蒙古体育学院：ガルト様



COFFEE BREAK

知ってどーなる 知って得か！ お役に立つかわからんコーナー

● 鴨なんばん —— 「なんばん」ってなんのこと？
 鴨なんばんは、うどんやそばに、鴨肉とネギを入れたもの。ご存じのとおり、鴨とネギの相性はピッタリだ。この「なんばん」というのは、昔はネギの別名だった。ポルトガルやスペインなどの南蛮文化とは何の関係もなく、昔は大阪の「難波」がネギの名産地だったため、難波のネギのことを「なんばん」と呼んでいた。それを鴨と合わせて、「鴨なんばん」と呼ぶようになったのだ。「なんばん」という言葉には、異国の雰囲気漂うものだが、このなんばんは純粋な日本の味である。